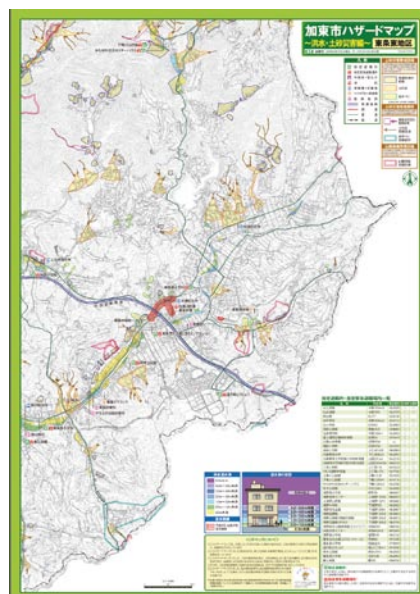
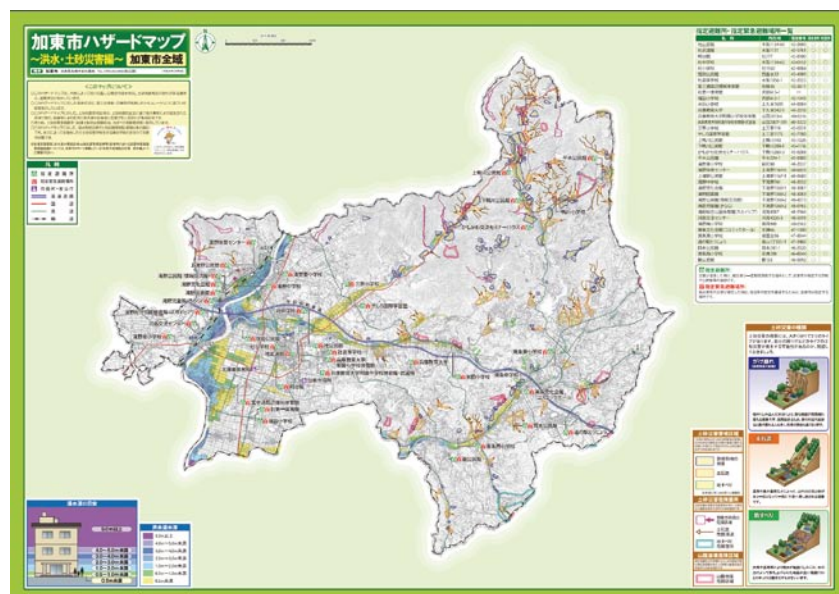


## 加東市ハザードマップをご活用ください

防災グッズを準備するといった「物的な備え」のほか、避難所の場所や災害の発生が予測される危険箇所を知っておくことといった「情報の備え」も、日頃からできる災害に対する備えです。

「情報の備え」には、加東市ハザードマップをご利用ください。大雨で河川が氾濫した場合の浸水想定や土砂災害の発生の恐れがある場所、指定避難所、指定緊急避難場所を記載しています。

加東市全域版と、市立小学校区ごとの拡大版（8種）の計9種類があります。加東市ハザードマップは、防災課で入手いただけるほか、市ホームページでもご覧いただけます。



▲加東市全域版

▲小学校区版（東条東）

※ハザードマップに示されている浸水想定は、国土交通省と兵庫県が実施したシミュレーションに基づいた結果です。  
※土砂災害警戒区域は、土砂災害防止法に基づき兵庫県が指定した区域です。

的確な避難行動をとるために！

## 避難情報・防災気象情報を5段階に

図総務財政部防災課（庁舎4階） 担当：松岡玲平 ☎43-0403

政府は、「避難勧告等に関するガイドライン」（内閣府（防災担当））を改訂し、「住民は『自らの命は自らが守る』意識を持ち、自らの判断で避難行動をとる」という方針を示しました。市は、このガイドラインに沿って、市が発令する避難情報等を5段階にレベル分けしてお知らせしますので、市民のみなさんは、それぞれのレベルでどのような避難行動をとるべきかをご確認ください。

これまで、防災行政無線をはじめとする様々な方法で、避難勧告など災害に関する情報をお知らせしていますが、今後は、これまでお伝えしていた情報に加えて、警戒レベルも併せてお知らせします。

| 警戒レベル             | 避難情報、防災気象情報など                             | とるべき行動                       | 警戒レベル相当情報            |
|-------------------|-------------------------------------------|------------------------------|----------------------|
| 警戒レベル5            | 災害発生情報／市<br>※災害が実際に発生していることを把握した場合、発令します。 | 命を守るための最善の行動                 | 大雨特別警戒、<br>氾濫発生情報    |
| 警戒レベル4<br>全 員 避 難 | 避難指示（緊急）、避難勧告／市                           | 全員避難<br>（屋内退避など、直ちに命を守る行動）   | 土砂災害警戒情報、<br>氾濫危険情報  |
| 警戒レベル3<br>高齢者等は避難 | 避難準備・高齢者等避難開始／市                           | 高齢者等（※）は、避難開始<br>その他の方は、避難準備 | 大雨警戒、洪水警戒、<br>氾濫警戒情報 |
| 警戒レベル2            | 大雨注意報、洪水注意報／気象庁                           | 避難に備え、避難行動を確認                |                      |
| 警戒レベル1            | 早期注意情報（警戒級の可能性）／気象庁                       | 災害への心構え                      |                      |

※高齢者等・・・高齢者、障害者、乳児、幼児、妊婦など、避難に時間のかかる方

警戒レベル5では、既に災害が発生しています。  
警戒レベル3、警戒レベル4の時点で避難しましょう。

### これらの方法で避難情報をお知らせします

- 防災行政無線  
※防災行政無線の戸別受信機の設置を希望される方は、防災課にお問い合わせください。
- 加東ケーブルビジョン（文字放送、テロップ）
- かとう安全安心ネット（<http://bosai.net/kato/>）  
電子メールで避難情報や防災気象情報のほか、防犯情報も配信されます。  

- ※受信には、事前の登録が必要です
- 市ホームページ（<http://www.city.kato.lg.jp>）  

- 市Facebook（<http://www.facebook.com/katoshi.jp/>）  

- 緊急速報（緊急速報メール、エリアメールなど）  
※通信事業者によって、呼称が異なります。  
※契約している通信事業者や使用している機種によっては、対応していない場合があります。



## 小学生チャレンジスクール夏休みシリーズ



水辺の生き物調査隊、キャンプ、手話教室、車いすバスケット体験など、今年も楽しい企画が満載！チャレンジスクールの一覧や申し込みについては、市内の各小学校を通じて配布している「案内チラシ兼申込書」をご覧ください。

問 教育振興部生涯学習課（社公民館内） 担当：阪野弘明 ☎42-2600

